

被写体が若くて見た目がいいと、  
誘惑する写真家もいるけど、  
彼は違った。

アリヤ・トゥールラ (モデル)

あなたの写真は  
女性蔑視もいとこよ。  
女性として不快だわ。  
スーザン・ソントグ (批評家)



## 12人の女たちが語る写真家の真実とは？

女性たちが語る、その素顔と作品世界

年にニュートンの生誕100年を記念して制作されたドキュメンタリー「ロット・ランプリングやイザベラ・ロッセリニ、ハンナ・シムラ」に加えて、米国版「ヴォーグ」編集長のアナ・ウィンの「グラウディア・シファールの貴重なインタビューを収録。ニュートンを鋭く批判した批評家スーザン・ソントグとのTV討論の模様なども紹介する。稀代の才能の作品世界を、ニュートンに敬意を込めて与えた12人の女性たちの視点から捉え直した。自らも女性たちが毅然とした態度で語る姿から、今は亡きニュートンに敬意を込めて蘇ってくるかのような作品が生まれた。



Rue Aubriot, Paris, 1975 © Foto Helmut Newton, Helmut Newton Estate Courtesy Helmut Newton Foundation

# HELMUT THE BAD AND THE BEAUTIFUL NEWTON

ヘルムート・ニュートンと12人の女たち

## 共感のコメントも続々!!

ヘルムートと仕事をしたときに、彼に言われた言葉がある。「これから、どんなに屈辱的なことがあっても、どんなに惨めな目に遭っても、心は毅然としていなさい」。

ヘルムートはユダヤ人で、ナチスの迫害を逃れてまだ10代のときにドイツを離れている。どんなときも毅然とした心を持ち続けなさいという助言は、彼のそれまで生きてきた信念と、重なっていたのかもしれない。

石田えり (女優)

ヘルムート・ニュートンから約20年前にオファーをいただき2週間ほど悩み最終的にはお断りいたしました。姉の「自信を持ってできないオファーは失礼になるからお受けしないポリシー」でもありました。その時の私には様々な意味であまりにも自信がもてなかったので強く姉にお受けしたいと言えなかった。

そして、その時の気持ちは今でも苦く複雑に私の魂に残っています。おそらく永遠に。私はヘルムート・ニュートンのあのアメージングな唯一無二の世界観で、凄く撮っていただきたかった。

叶美香 (セレブリティ・ライフスタイルプロデューサー)

20世紀後半のモードはヘルムートの写真なしでは語れない。でも「センスがいい」「アートだ」なんて陳腐な言葉ではめたつもりなら、「悪ガキ」が履くハイヒールで蹴飛ばされる。「アティチュード」の何たるかを表現した写真家と女性たちにしびれる。

中野香織 (服飾史家/作家)

ヘルムート・ニュートンが撮影する女性は皆、力強く美しく決して媚びていない。彼にしか撮る事が出来ない一枚一枚の写真は今後もずっと記憶され続けると思います。作品中の彼の言葉にも心を打たれました。

琉花 (モデル・写真家)

(順不同・敬称略)